

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
(5) 評価対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	44,621人(前年度49,074人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展等 合計62件 ・年間稼働率80.4%(前年度87.9%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 5,484千円(前年度5,364千円) 指定管理料 2,368千円 利用料金収入 3,116千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 3,849千円(前年度3,946千円) 主な支出 光熱水費 656千円 施設管理委託料 500千円 消耗品費 194千円 共益費・修繕積立金 2,369千円 公租公課 130千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの利用者が、管理運営・受付案内について「満足」または「普通」との回答が多かった。 ・設備や備品の劣化、数量の減少について、改善の要望が多い。 ・駐車サービス券を発行して欲しいとの声がある。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>施設の良好な維持管理に努めている一方で、設備・備品の劣化もあって利用者の要望に十分に答えられていない点があるが、平成28年3月末に施設の内装の修繕を津山市が実施したことから、今後の利用促進に期待が持てる。引き続き、適正管理に努め、施設利用者へ十分な対応を図っていく。</p> <p>年間を通しての土日については12月に実施している事前申し込みで決定することから、芸術文化活動以外の一般利用者や新規の利用者への利用拡大が課題であると考えており、平日空きスペースの稼働率の向上を図るために、新たに自主企画による事業展開を検討している。</p>
(3) 市の評価	<p>来館者数・稼働率ともに、80.4%と高い稼働率を示している。また、収支においても光熱水費の節約により黒字を計上している。</p> <p>今後においても、施設を安全に管理し、多くの市民が芸術を鑑賞し発信する場所として、独創性のある企画を期待する。</p>